

別表 1（第 4 条関係）

1. 領域及び保育内容の指導法に関する科目

1－1 領域に関する専門的事項

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		
				必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康	1		
		人間関係	子どもと人間関係	1		
		環境	子どもと環境	1		
		言葉	子どもと言葉	1		
		表現	子どもと音楽表現Ⅰ	2		
			子どもと音楽表現Ⅱ		2	
			子どもと造形表現Ⅰ	2		
			子どもと造形表現Ⅱ		2	
			子どもと身体表現		2	
領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
教員の免許状取得のための最低修得単位数 1-2 保育内容の指導法の単位数と合わせて 16 単位		教員の免許状取得のための必修科目 8 単位 教員の免許状取得のための選択科目 6 単位				

1－2 保育内容の指導法

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				備 考
科目区分			授業科目	単位数			
				必修	選択		
領域及び保育内容の指導法に関する科目	情報機器及び教材の活用を含む	保育内容の指導法	保育内容総論	2			
			保育内容（健康）	2			
			保育内容（人間関係）	2			
			保育内容（環境）	2			
			保育内容（言葉）	2			
			保育内容（表現）	2			
教員の免許状取得のための最低修得単位数 1－1 領域に関する専門的事項の単位数と合わせて 16 単位			教員の免許状取得のための必修科目 12 単位 教員の免許状取得のための選択科目 0 単位				

2. 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		
			必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育の原理	2		
		幼児教育史		2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校経営論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達心理学	2		
		教育心理学		2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援保育論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	カリキュラム論	2		
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	幼児教育方法論	2		
	幼児理解の理論及び方法	子ども理解の理論と方法	1		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2		
教育実践に関する科目	教育実習	幼稚園教育実習指導Ⅰ	1		
		幼稚園教育実習Ⅰ	1		
		幼稚園教育実習指導Ⅱ	1		
		幼稚園教育実習Ⅱ	3		
	教職実践演習	保育・教職実践演習（幼稚園）	2		
教員の免許状取得のための最低修得単位数 21 単位		教員の免許状取得のための必修科目 25 単位 教員の免許状取得のための選択科目 4 単位			

別表 2 (第 4 条関係)

3. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分	授業科目	単位数			
		必修	選択		
大学が独自に設定する科目	児童文化	2			
	子どもの遊び	1			
	カウンセリング		2		
	国語Ⅰ（日本語と子ども）		2		
	国語Ⅱ（文学と子ども）		2		
教員の免許状取得のための 最低修得単位数 14 単位※	教員の免許状取得のための必修科目 3 単位 教員の免許状取得のための選択科目 6 単位			※他の科目区分の最低修得 単位数を超えて修得した 単位数を合算して 14 単位 以上修得	

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	スポーツⅠ	2		
外国語コミュニケーション	2	英語	2		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	コンピュータ・リテラシー	2		

別表 1 (第 4 条関係)

1. 幼稚園教諭一種免許状

(1) 領域及び保育内容の指導法に関する科目

①領域に関する専門的事項

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		
				必	選	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康	1		
		人間関係	子どもと人間関係	1		
		環境	子どもと環境	1		
		言葉	子どもと言葉	1		
		表現	子どもと音楽表現Ⅰ	1		
			子どもと音楽表現Ⅱ	1		
			子どもと造形表現Ⅰ	1		
			子どもと造形表現Ⅱ	1		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
教員の免許状取得のための最低修得単位数 ②保育内容の指導法の単位数と合わせて 16 単位			教員の免許状取得のための必修科目 8 単位			

②保育内容の指導法

施行規則に定める 科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分		授業科目	単位数		
			必	選	
領域及び 保育内容の指導法に 関する科目	(情報機器及び教材の活用を含む。) 保育内容の指導法	保育内容総論	2		
		保育内容（健康）	2		
		保育内容（人間関係）	2		
		保育内容（環境）	2		
		保育内容（言葉）	2		
		保育内容（表現）	2		
教員の免許状取得のための最低修得単位数 ①領域に関する専門的事項の単位数と合わせて 16 単位		教員の免許状取得のための必修科目 12 単位			

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				備 考
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通 開設	
				必	選		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育の原理	2		小	
			教育史		2	小	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2		小	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校経営論	2		小	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学	2		小	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育・保育論	2		小	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		カリキュラム論	2		小	
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育・保育の方法及び技術（情報通信技術の活用含む）	2		小	
	幼児理解の理論及び方法		子ども理解の理論と方法	2			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2		小	
教育実践に関する科目	教育実習	5	幼稚園教育実習指導Ⅰ	1		小	幼稚園教育実習Ⅱまたは小学校教育実習Aのいずれか選択必修 幼稚園教育実習Ⅱを履修の場合は幼稚園教育実習指導Ⅱ、小学校教育実習Aを履修の場合は小学校教育実習指導も履修する
			幼稚園教育実習Ⅰ	2		小	
			幼稚園教育実習指導Ⅱ		1		
			幼稚園教育実習Ⅱ		2		
			小学校教育実習指導		1	小	
			小学校教育実習A		2	小	
	教職実践演習	2	保育・教職実践演習（幼・小）	2		小	
教員の免許状取得のための最低修得単位数 21 単位			教員の免許状取得のための必修科目 25 単位 教員の免許状取得のための選択科目 6 単位				

(3) 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分	授業科目	単位数		
		必	選	
大学が独自に設定する科目	児童文化	2		
	カウンセリング	2		
	保育・教育マインド実践講座	2		
教員の免許状取得のための 最低修得単位数 14 単位※	教員の免許状取得のための必修科目 6 単位			※他の科目区分の最低修得 単位数を超えて修得した 単位数を合算して 14 単位 以上修得

2. 小学校教諭一種免許状

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考	
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数			
			必	選		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	国語		2	いずれか 10 科目 より 10 単位以上 選択必修
		社会	社会		2	
		算数	算数		2	
		理科	理科		2	
		生活	生活		2	
		音楽	音楽		2	
		図画工作	図画工作		2	
		家庭	家庭		2	
		体育	体育		2	
		外国語	外国語（英語）		2	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2		
		社会	社会科指導法	2		
		算数	算数科指導法	2		
		理科	理科指導法	2		
		生活	生活科指導法	2		
		音楽	音楽科指導法	2		
		図画工作	図画工作科指導法	2		
		家庭	家庭科指導法	2		
		体育	体育科指導法	2		
		外国語	外国語（英語）科指導法	2		
教員の免許状取得のための最低修得単位数 30 単位		教員の免許状取得のための必修科目 30 単位 教員の免許状取得のための選択科目 10 単位				

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				備 考
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通 開設	
				必	選		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育の原理	2		幼	
			教育史		2	幼	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2		幼	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校経営論	2		幼	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学	2		幼	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育・保育論	2		幼	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		カリキュラム論	2		幼	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の理論と方法	2			進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2			
	特別活動の指導法						
	教育の方法及び技術		教育・保育の方法及び技術（情報通信技術の活用含む）	2		幼	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法						
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・キャリア教育	2			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2		幼	
教育実践に関する科目		5	幼稚園教育実習指導Ⅰ		1	幼	幼稚園教育実習Ⅰ、小学校教育実習Ａ、小学校教育実習Ｂの３科目より４単位以上選択必修 幼稚園教育実習Ⅰを履修の場合は幼稚園教育実習指導Ⅰも履修する
			幼稚園教育実習Ⅰ		2	幼	
	教育実習		小学校教育実習指導	1		幼	
			小学校教育実習Ａ		2	幼	
			小学校教育実習Ｂ		4		
	教職実践演習	2	保育・教職実践演習（幼・小）	2		幼	
教員の免許状取得のための最低修得単位数 27 単位			教員の免許状取得のための必修科目 29 単位 教員の免許状取得のための選択科目 7 単位				

(3) 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		備 考
科目区分		授業科目	単位数	
			必 選	
大学が独自に設定する科目		保育・教育マインド実践講座	2	
		学校インターンシップ		2
教員の免許状取得のための 最低修得単位数 2 単位		教員免許状取得のための必修科目 2 単位 教員免許状取得のための選択科目 2 単位		

別表 2 (第 4 条関係)

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

①幼稚園教諭一種免許状

②小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		備 考
科目区分	単位数	授業科目	単位数	
			必修 選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2	
体育	2	スポーツ	2	
外国語コミュニケーション	2	英語	2	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー (基礎)	2	